

【ペットホテル利用規約】

下記内容をご確認頂き、□にチェックをお願い致します。

- ☐ ペットホテルのご利用は当院をかかりつけ病院としていらっしゃる患者様で、定期的な健康診断や予防関係を当院で実施・処方している方で体調の安定している犬猫のみお受けしております。

◆かかりつけ医にしていなければホテルをお受けできない理由

普段から当院で健康状態や性格を把握させていただくことでお預かり中に不安な気持ちや体調の変化にしっかりと対応できるようにするため。

- ☐ 定期健診に関して

健康状態の確認のため、事前に血液検査の実施をお願いしております（異常が見つかった場合、その他の検査を実施する可能性もあります）。※8才未満は年に1回、8才以上で半年に1回。

- ☐ 予防に関して

犬：狂犬病予防注射・混合ワクチン(1年以内)、フィラリア予防(最低4～12月まで毎月投薬)、ノミ・マダニ予防

猫：混合ワクチン(1年以内)、ノミ・マダニ予防

※ノミ・マダニ予防は季節を問わず1ヵ月以内に行っていること（当院処方薬のみ）。ホテル中に万が一ノミ・マダニが発見された場合、予防薬を追加投与させていただくことがあります。

- ☐ 予防接種を受けてから一週間以内のホテルご利用は感染リスクや体調悪化の原因となる可能性があるためご遠慮ください。
- ☐ 生後3ヵ月齢未満の場合はご利用いただけません。
- ☐ 当院は18時半～翌8時はスタッフ不在となります。その間に起きる事故や容体の急変に関しては対応できないことをご了承ください。
- ☐ 天災・不慮の事故など不可抗力による事象につきましては、対応できない場合がありますことをご了承ください。
- ☐ 安全に十分配慮しておりますが、お預かり中に病気が見つかることや環境の変化によるストレスから下痢・食欲不振など、その他の思わぬ疾患を発症することがあります。その場合は飼い主様とご相談の上で治療をさせていただきます。ただし、緊急性の高い場合には獣医師の判断で治療を先行して行います。また、動物がケージ内や散歩時に暴れてケガをしてしまった場合にも当院にて治療をさせていただきます。当院にて必要な治療を行った場合の診療費は飼い主様のご負担となります。
- ☐ 体調を崩しやすい、高齢であることや性格によってはお預かり出来ない場合がございます。全く食べなく(飲まなく)なってしまう、吠え続けてしまう、ケージを噛み続けてしまうなど、怪我や体調を崩すことにつながってしまう場合があります。事前にご相談ください。